

# ドクターカー研修事業説明資料

## 1 概要

豊田厚生病院及びトヨタ記念病院がドクターカー事業を開始することに伴い、消防が救急車を病院に配置し病院実習の一環として実施していたドクターカー研修から、病院が配備する医師派遣用緊急自動車（ラピッドカー）によるドクターカー事業に、消防が病院実習の一環として参加する研修に変更する。

	変更前の体制	新体制
運用主体	消防本部	豊田厚生病院、トヨタ記念病院
実施日数	150日間（75日間×2病院）	240日間程度（2病院ともに）（通年の場合）
研修人員	延べ450人（150日間×3人）	延べ480人程度（240日間×1人×2病院）
実施病院	前期－豊田厚生、後期－トヨタ記念	豊田厚生病院及びトヨタ記念病院
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防の救急車を病院へ配置</li> <li>・救急隊員3人及び医師等が乗車</li> <li>・傷病者の搬送が可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急自動車（ラピッドカー）を病院が配備</li> <li>・救急隊員1人及び医師等が乗車</li> <li>・傷病者の搬送は不可</li> </ul>

## 2 関係機関と役割

- (1) 豊田加茂医師会 実施体制の総括的調整、消防本部への指導・助言
- (2) 医療機関 早期救急医療の提供、救急隊員の指導
- (3) 消防本部 出動要請、救急隊員の研修参加

## 3 ドクターカー運用イメージ

\* ドッキングポイントを事前設定し、指定ポイントで医師が救急車へ合流する形を基本とする。

